

2021年 第3回「ミニ観察会」 実施概要

有峰森林文化村 霜鳥主任指導員

実施年月日：8月8日（日）20:00～22:20

天候：曇

気温：21.5℃→19.0℃

月齢：29.1（大潮）

令和3年8月8日（日）に第3回目の「ミニ観察会」を開催しました。参加者は有峰ハウス宿泊の1家族2名（母子）でした。開催場所は、有峰ビジターセンター裏の駐車スペースです。有峰は夕方17時、組み立て式の固定枠を組立て、白布を広げて大型の洗濯バサミで固定、白布の前に写真用三脚2本に誘蛾灯（100v200Wの水銀灯）を設置しました。開催に当たり、検温やアルコール消毒などコロナ対策に努めました。19時20分にライトオンし、灯火採集を開始しました。

19時50分、イベント開始 誘蛾灯前にて、霜鳥より、灯火採集法について説明を行い、20時よりミニ観察会を開始、22時20分にミニ観察会を終了しました。

本日は、大潮（新月）で、誘蛾灯に多くの昆虫の飛来が期待されます。予想通り、20時過ぎからミヤマクワガタの♀が灯火に飛来し始めました。21時過ぎには参加者の事前のご希望であったカブトムシ♀も飛来しました。ミニ観察会を開催した2時間の間に、ミヤマクワガタ♀5頭、コクワガタ♀2頭が飛来しました。

蛾類として、ドクガ科はマイマイガ、ノンマイマイやシロオビドクガ、スズメガ科はエゾシモフリズメ、クルマスズメ、シャチホコガ科のシャチホコガ類（未同定）、シャクガ科はカギバアオシャクやチャマダラエダシャクなど、ヒトリガ科はシロヒトリ、ヨツボシホソバ、アカスジシロコケガ、ベニヘリコケガ、コブガ科のアオスジアオリンガなどが飛来しました。蛾類以外には、コガネムシ科のドウガネブイブイやスヒメスジコガネなどのコガネムシ類やガガンボ科のミカドガガンボなどのガガンボ類、ヒメバチ科のヒメバチ類やカワゲラ目のカワゲラ類やトビケラ目のヒゲナガカワトビケラも飛来しました。翌早朝、誘蛾灯を撤収していると、K君が来館されたので、23時過ぎに飛来したミヤマクワガタ♀を呈しました。このミニ観察会が夏休みの思い出になればと願っています。

反省点：開催の時間が終了予定時間の22時以降にずれ込んだこと。



ライトトラップ開始時の様子



シロオビドクガ♀



飛来したカブトムシ♀と